

平成 22年 4月 22日現在

研究種目： 若手研究 (B)  
研究期間： 2007～2010  
課題番号： 19730089  
研究課題名 (和文) 著作権の制限規定に関する研究

研究課題名 (英文) Studies on Limitations of Copyright

研究代表者

村井 麻衣子 (MURAI MAIKO)

筑波大学・大学院図書館情報メディア研究科・講師

研究者番号： 80375518

研究分野：新領域法学

科研費の分科・細目：法学・新領域法学

キーワード：

著作権、著作権法、制限規定、一般条項、フェア・ユース、fair use

1. 研究計画の概要

インターネットやデジタル技術が発展した現代において、著作権は複製や公衆送信などの広い範囲に及びうるため、著作権制限規定の位置づけは著作権法の体系にとって極めて重要なものであると考えられる。そこで本研究は、今後の著作権法の望ましいあり方を検討するために、米国著作権法の一般的な著作権制限規定である「フェア・ユース」に関する議論を題材として、著作権制限規定について、解釈論・立法論の両面から検討を行うおうとするものである。

本研究を開始してから活発に行われるようになった、いわゆる「日本版フェア・ユース」をめぐる議論も視野に入れつつ、制限規定の理論的意義を検討したい。

2. 研究の進捗状況

(1) 米国著作権法のフェア・ユースに関しては、本研究課題に着手する以前から、経済学的なアプローチからフェア・ユースを分析した Gordon の「市場の失敗理論」に着目して、関連する判決や議論を調査してきた。本研究においては、さらに、そもそも市場の基準が妥当しないカテゴリーの存在を示して市場の失敗を 2 類型に分類する「市場の失敗理論の修正論」等を調査し、効率性に還元されない価値の重要性を指摘した。これらの研究成果については、財団法人知的財産研究所編『デジタル・コンテンツ法のパラダイム』のなかの一つの章において論文として公表させていただくとともに、著作権法学会において「フェア・ユースの市場の失敗理論をめ

ぐって」というタイトルのもと個別報告させていただく機会を得ることができた。

また、フェア・ユースについては、しばしば不明確性という問題点から否定的な見解もみられるが、制度的・法政策的な観点からは、利益集団政治の影響を受けやすい立法プロセスにおけるゆがみを司法の場で矯正しようという一般条項の役割が指摘されている点について新たな知見を得ることもできた。

(2) 日本著作権法における制限規定に関する問題として、要約引用の可否が争われた「血液型と性格」事件判決を検討した。判決の結論を支持する形で、要約引用を認める方向での解釈論を提示したものの（著作権法判例百選（第 4 版）掲載）、学説には条文の構造から要約引用を否定するものも多い。現在の制限規定のあり方では、表現の自由の観点などからは問題があるだろうとの示唆を得ることもできた。

3. 現在までの達成度

②おおむね順調に推移している

フェア・ユースに関する調査は現在も進めているところであるが、これまでの研究成果をいくつかの論文（書籍に掲載されたものを含む）で公表することができたとともに、著作権法学会で報告する機会を得ることができた。また、日本著作権法の制限規定に関する検討についても多少なりとも進めることができたことから、おおむね順調に推移していると考えられる。

#### 4. 今後の研究の推進方策

(1) 複製技術やインターネットが普及した現代においては、私的な領域において著作権が及ぶ範囲が拡大し、私人の行動の自由を害するおそれがあることが問題点として指摘されている。著作権の制限規定においても、私的な著作物利用をどのような根拠においてどこまで許容すべきかを検討することは大きな課題であると考えられる。そこで、私的な著作物利用（私的複製等）に焦点をあて、フェア・ユースの議論を参照しながら、著作権の制限規定の意義を考察したい。それをもとに、間接侵害に関する議論にも留意しつつ、日本著作権法における私的複製など個別の制限規定の解釈論、さらに日本版フェア・ユース、あるいは「大きく、かつ明確な」制限規定の可能性も検討してみたい。

(2) 本研究課題の研究期間が最終年度になることから、これまでの研究の成果をまとめ、公表することを目指したい。

#### 5. 代表的な研究成果

(研究代表者、研究分担者及び連携研究者には下線)

〔雑誌論文〕(計2件)

① 村井麻衣子、要約引用[血液型と性格事件]、別冊ジュリスト198号(著作権判例百選第3版)、134-135頁、2009年、査読無し

② 村井麻衣子、フェア・ユースの市場の失敗理論をめぐって、著作権研究35号、168-184頁、2008年、査読無し

〔学会発表〕(計1件)

村井麻衣子、フェア・ユースの市場の失敗理論をめぐって、著作権法学会、2008年5月24日、一橋記念講堂

〔図書〕(計2件)

① 三菱UFJリサーチ&コンサルティング編、三菱UFJリサーチ&コンサルティング、著作権制度における権利制限規定に関する調査研究、2009年、17-42, 64-67頁

② 財団法人知的財産研究所編、雄松堂、デジタル・コンテンツ法のパラダイム、2008年、167-209頁